

ふじかわ

— 今月のみどころ —

- ・かじかわ児童センター
- ・消防団員募集
- ・甲州富士川まつり
- ・町政バス
- ・大柳川やちみじ祭り

平成22年12月号 No.9

郷土料理「みみ」打ち体験

町政バス(つくたべかん・10月29日)



かじかざわ児童センター

12月1日オープン!



現在、さくらなかよしクラブ、峡南地区こぼの教室などを行っている
鯉沢公民館の老朽化が著しいため、本町5区内に「かじかざわ児童センタ
ー」の建築を進めてきました。

この児童センターが、12月1日オープンします。

この施設は、次代を担う子どもたちの健やかな成長と、子育てに取り組
む家庭への様々な支援を充実するため、地域における子育て支援拠点とし
て整備しました。全館フロアリングやカーペットを敷き、床暖房を完備し、
裸足ですこせる施設となっています。

かじかざわ児童センターのオープンにより、町内2カ所の児童センター
で子育て支援活動ができることとなりました。

12月には、オープニングスペシャルイベントを行います。



▲児童センターはこのマークが目じるしです。(帆掛け舟、桜、富士川の流れと
町内にちなんだマークです。)



【施設の概要】

富士川町鰯沢 1091-1
敷地面積：2,344.66 m²
鉄筋コンクリート造 2階建て
建築面積：537.29 m²
延べ床面積：896.00 m²

児童センターのご案内

- ◆開館時間
午前9時～正午、午後1時～5時
- ◆休館日
毎週日曜日・祝日・年末年始
(12/29～1/3)
- ◆対象者
18歳までの方
乳幼児(就学前まで)は保護者同伴
※12月中は、オープン記念として、どなたでもご利用いただけます。



児童センターを利用される方にお聞きしました



遠藤睦美さん、琉乃ちゃん
(本町1)

児童センターが町内に2ヵ所あり恵まれています。ありがたく利用していきたいです。



秋山美佐子さん、真那斗くん
甲斐斗くん(本町1)

つどいの広場がびよびよクラブのように内容が充実されると利用しやすいですね。



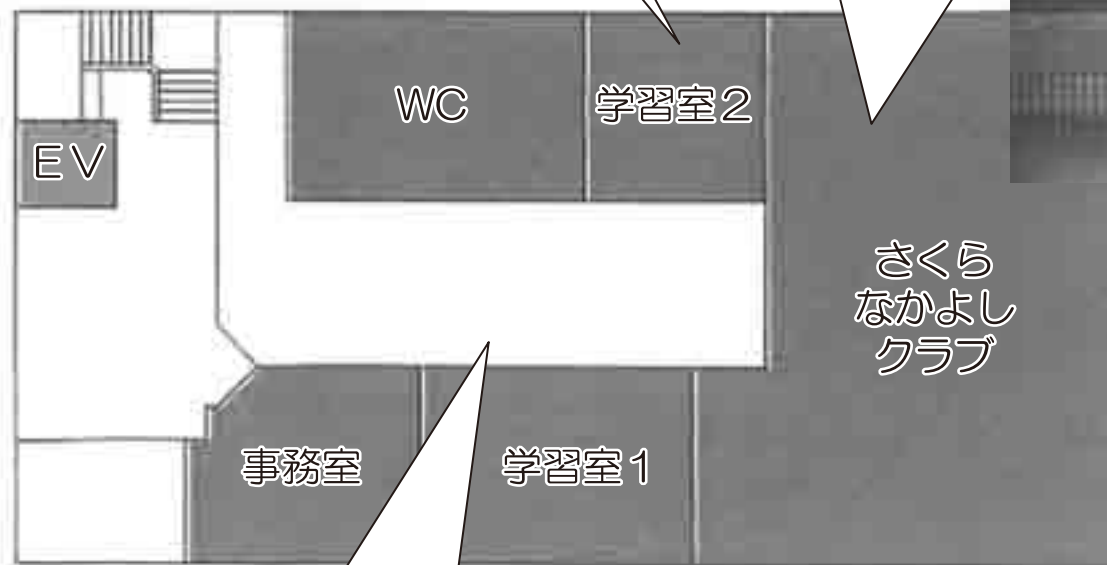
長嶋優子さん、創吾くん
詞菜ちゃん(中部)

県外から嫁いできたので、児童センターで近所のママ友ができればうれしいです。



幼児や児童を対象に読書や学習スペースとして使用します。

放課後保護者のいない児童を対象に、授業終了後から午後6時30分まで、家庭的な雰囲気の中で適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

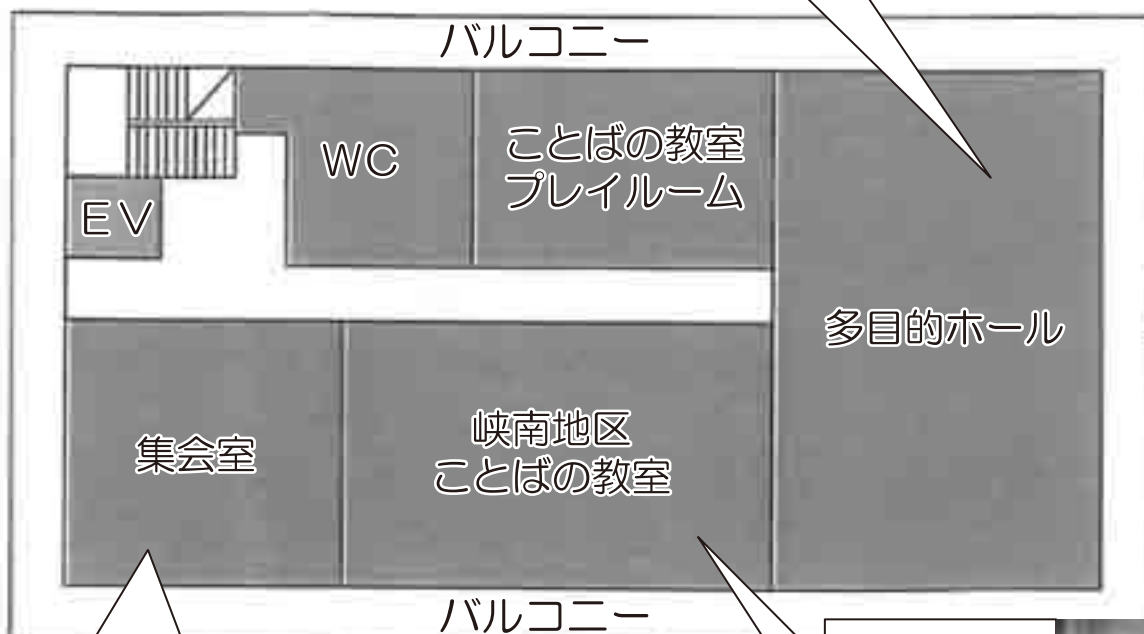


1階

▶ 広々とした1階廊下



映画会、講習会及びイベント（各種教室）で使用します。また、夜間地域へも開放します。



2階

乳幼児を対象に遊びを通じた親子のふれあい、子育てに関する相談・支援・情報提供など、保育士・助産師及び保健師などが指導します。



峡南地域5町で共同設置し、実施しています。発音の指導や、ことばの相談を行っています。



お知らせ

オープニングスペシャルイベント



12月1日(水)

オープニング式典(午前9時30分～)

保育所年長児によるマーチング演奏

12月4日(土)

“いっしょに歌おう! 楽しもう!”

～増穂ウインドアンサンブル～(午後2時～)

アニメソングを始めとする皆さんの知っている曲を聞かせてくれます。ユーモアいっぱいの方々が楽しい衣装に身を包んで演奏してくれます。

12月11日(土)

“X'masコンサート”

～りとりぶらす&モモピヨ隊～(午前10時30分～)

皆さんが良く耳にする曲を地元のママさんバンド(鯉沢地区)が演奏してくれます。

“フラワーアレンジメント”

～山際真理さんによる教室～(午後1時30分～)

会費: 200円

クリスマスっぽく素敵にフラワーアレンジしましょう。

“すご技パフォーマンス&体験”

～山梨学院大学学生ジャグリングサークル

Anything～(午後2時～)

大学生のお兄さんたちが、すご技を披露してくれます。そして、ジャグリング体験もできます。皆さんもお兄さんたちと一緒にすご技にチャレンジしましょう!

12月12日(日)

“親子でいっしょに「わくわくフィットネス」!”

～山梨フィットネス協会LINEインストラクター～(午前10時30分～)

3名のインストラクターが親子で楽しめる運動を教えてください。音楽にのってリフレッシュ!

12月18日(土)

“けんちゃんの愛をごちそうしまSHOW”

～岩崎けんいちさんコンサート～(午後2時～)

ボランティア活動を幅広くされているシンガーソングライター岩崎けんいちさんのコンサート。
“聞く人を幸せにしてくれる” そんな音楽を届けてくれます。

12月25日(土)

“本格バレエとリズム体操体験をしよう

～センスバレエスタジオ～(午前10時30分～)

地元のバレエ教室の先生と生徒が本物のバレエを披露してくれます。体験もできます。

“どうぶつさんといっしょにうたおう・おどろう”

～山梨学院短大保育科学生サークル ティーア クライス～(午後2時)

保育科のお姉さんたちが、楽しい歌や踊り、お話をしてくれます。とってもかわいい着ぐるみが楽しい時間を作ってくれます。



▲オープニングを飾るマーチング



▲ユーモア溢れる増穂ウインドアンサンブル

消防団員は私たちの 身近なHERO



消防団員募集!

自分が育ったまち。自分が暮らすまち。そして自分が働くまち。

そんなかけがえない、大切なまちを守りたい。その思いがあれば、誰でも消防団に参加できます。消防団の活動は消火や防災だけではなく、火災を起こさないための防火啓発などいろいろです。地域を知るあなたからできることが、たくさんあります。

自分のまちを、みんなのまちを、いっしょに守りましょう。

町の消防団は若いあなたを必要としています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◆問い合わせ先 総務課交通防災担当 ☎22・7201

消防団員とは！

消防団は、消防署と同様に、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。

消防団員は、地域における消防防災の要として、自分本来の仕事しながら、地域の安心安全のために、火災や水害などの災害活動に従事している郷土を愛する崇高な奉仕者で、身分は特別職の地方公務員です。

なぜ今、消防団員が必要なの？

先月発生した奄美豪雨、新潟中越地震など大雨や大地震による被害が大きく報じられています。このような災害は、いつおそってくるかわかりません。

こうした災害時に消火・防災活動や救助活動、避難誘導、警戒活動など地域の皆さんの安心と安全を守るため活動できる地域の守りが消防団です。

しかし、消防団を取り巻く環境は年々変化し、消防団への入団希望者が減少し続け、消防団員数そのものの減少や団員の高齢化など多くの問題に直面しています。地域の安全を守り、安心して暮らせる生活のためには、皆さんの協力はもちろん、地域に住み、地域を知っている消防団員の力が必要なのです。

今こそ、消防団員が必要なのです。

ぜひ、消防団への入団をお願いします。

消防団員の仕事は！

火災、水害、地震などの現場での活動

- ・火災の消火、財産の保護
- ・台風などの水防活動
- ・捜索、救助活動
- ・火災、水害の警備 など

火災予防広報、警備

- ・夜警などによる火災予防の巡回広報
- ・各種イベントの警備

- ・防犯診断 など

団員訓練

- ・礼式訓練
- ・ポンプ操法訓練
- ・普通救命救急訓練 など

入団の要件

消防団員になるためには、次の要件を満たしていることが必要です。

- ・年齢が18歳以上の方
- ・地域防災に熱意を持ち、健康であること

消防団長にお話しを聞きました



秋山由正団長
(菴米)

全国的に消防団員の減少が叫ばれておりますが、本町も他聞に漏れず、定員を下回る団員で活動をしています。

以前は、火災などが多く、出動回数が多いときもありましたが、最近では、まちの皆さまの防災意識の高揚により、出動回数が減っています。また、団員同

平成22年度新入団員インタビュー



井上 卓さん
(菴米・第2分団)

消防団では、同じ地区に住んでいても知らなかった方と同じ目的で活動できる素晴らしさがあります。主な活動日は、休日なので出勤しやすく、仕事などで休まなければならぬときも、バックアップしてくれます。消防活動は、自分にもプラスになると思っていますので、一緒に活動しましょう。



保坂 佐さん
(中部・第8分団)

生まれも育ちも他町なので、この地域のことを知らず、近所の方から消防団のお誘いがあり、何も解らずに入団しました。入団して半年が経ち、先輩団員の皆さまにいろいろ教えていただき、消防はもちろん、それ以外の地域のことも覚えてきました。今では、消防団活動が生活の一部です。

大盛況の第1回

甲州富士川まつり

11月14日、絶好のお祭りの日よりのなか、第1回甲州富士川まつりが盛大に開催されました。

「ゆずの里大釜ほろろ」には、長蛇の列をつくり、温かいほうとうに舌鼓を打っていました。また、「つきたておもち」の販売をはじめ、富士川市場、模擬店コーナー、増穂&鰻沢よさこいの共演、鰻沢ばやし、小林鷹座巢八幡太鼓など多彩な催しが行われ、来場者を楽しませていました。

このほかにも、同時開催の「第1回富士川町駅伝大会」、「ふれあいJAまつり」などが行われ、来場者は秋の一日を楽しみました。



第1回 富士川町駅伝大会

同時開催された「第1回富士川町駅伝大会」では、26チームが参加して、町内6区間18・5kmで健脚を競いました。選手の懸命な走りに沿道からは大きな声援が送られました。結果は次のとおりです。

《支部対抗の部》

優勝 長沢支部
(1時間5分50秒)

準優勝 最勝寺支部

第3位 天神中条支部

《中学男子の部》

優勝 増中陸上部A
(1時間6分38秒)

準優勝 増中陸上部B

第3位 鰻中バドミントン部

《中学女子の部》

優勝 増中陸上部
(1時間16分27秒)

準優勝 鰻中バドミントン部

第3位 増中バドミントン部B

《一般男子の部》

優勝 かじまるスポーツクラブ
(1時間11分53秒)

準優勝 ニスカ

第3位 GOD

《招待の部》

優勝 スネーク&ドラゴン
(1時間2分19秒)

準優勝 身延町体協

第3位 市川三郷体協



▲ゴールの瞬間

